

よっ葉だより

2022 年
10月10 日号
No.717

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



共に重ねた 40 年 よっ葉生協協力会の底力



「2018 年 8 月 2 日総会」

よっ葉生協に商品やサービス事業で協力してくれる生産者・業者の協力会に、150 社が参加しています。協力会に入会していない農家もあり、共に協力しながら事業を進めてきました。

設立 10 年後の 1992 年に業者協力会（現在は協力会）が出来ました。事業の拡大により、地域内から県外へ納入業者が広がり、よっ葉生協との連携、業者同士の交流をはかる目的でつくられました。初代会長は既に亡くなりましたが、総会、部門別交流会、生協まつり（ふれあいまつり）を重ねてきました。

部門別交流会では農産部会が毎年、学習会、会員の農法の発表会などを積み重ねて、脱ネオニコチノイド農法、有機農業の拡大をつくりだしてきました。

よっ葉生協を広めるために、組合員と直接、つくり方、食べ方などを説明し交流をした「暮楽々パーティー」や、事業が落ち込んでいる時は、総会で組合員のために何が出来るか真剣に議論してくれました。

業者同士の商品で新たなコラボ商品を試作して、「でどころ」「つくり方」のわかる安心できる商品の開発も取り組んでくれています。

よっ葉生協の商品をスーパーであまり見かけない理由がここにあります。

よっ葉生協は安全な食材を提案してくれる生産者・業者を選択して連携していますが、生産者・業者もよっ葉生協を選んでいきます。商品の質的向上をめざした関係づくりを意識的につくりだして、商品も増えてきました。

こだわった商品をつくっても売れず倒産したり、本人が亡くなったりと、こだわりの商品はつなげるのが非常に大変だという事も実感しました。まだまだよっ葉生協の力不足があります。

未だにつらい思いとしてあるのは 2011. 3. 11 の東京電力福島原発の放射能被害で北関東の農産物が売れなくなって、止むなく有機農業をやめざるを得なかったり、地震被害で建物が壊れて事業の再建が出来なかった宮城県業者がいたことです。よっ葉生協は、業者のつらい思いを受け止め、一緒に共生できる道を常に模索しています。

「2015 年 2 月 27 日農産部会
福島 GAP の岡部さん」



共に学び、共に苦勞し、共に分かち合うことで、40 年間よっ葉に商品を提供してくれた地元の生産者・業者が親から子へ引きつがれていることに誇りを感じます。

コロナ禍で、協力会は 2019 年の総会で渡辺雄二さんの添加物の講演で、農産部会は、コロナ禍ざりざりの 2020 年の 2 月の天笠啓祐さんの遺伝子組み換えの内容で終了しています。

黒田洋一郎さんの講演は、よっ葉生協が先陣を切って取り組んだ脱ネオニコチノイド農薬の科学的理論的な支えになり、確証を得ることができた意味深いものでした。

この 40 年間で、よっ葉生協は生産者・業者に恵まれていると話していますが、だからこそ、赤字生協からの脱却、組合員の増大ができたと思います。



「2020 年 2 月 20 日
天笠啓祐さん」

よっ葉生協が上で納入業者が下という上下関係と無縁な形で、信頼を深める提携による共生を創造できるように、切磋琢磨を続けていかなければなりません。

40 年前の設立時に納入してくれた業者は本当に先行きに不安を感じていたと思います。組合員一人ひとりの支援によって 40 年間納入を続けられたことは、事業継続が出来、よっ葉生協の組合員を信じて生産・製造を続けられたことに、人生の喜びを感じていることと思います。

生産者業者という氏名はありません。「くらら」で生産者の名前を出せることは信頼関係の証しです。

商品は協力会の会員のメッセージです。協力会の会長小林英紀さんに代わって、「今後共 組合員の皆様の健康に役立つ様頑張りますのでよろしくお願いします」と申し上げます。

（会長 富居）

あまっこ有機みかん生産者・坂本さんより、 組合員さんへメッセージがきました

<さかもとふる一つについて>

昨年よりご案内をして、たくさんの注文をいただいた「熊本県・さかもとふる一つ あまっこ有機みかん」。今年は9月4週よりスタートしました。

みかん畑は熊本県の西部にあり、有明海からミネラル豊富な風が運ばれ美味しいみかんを作ります。

また、化学合成農薬と化学肥料不使用で、有機認証を受けている貴重なみかんです。

まだ若い坂本さんは、栽培が続けられなくなった近隣のみかん畑を引き受けて、毎年1ヘクタールずつ有機栽培の圃場を拡大しています。



山の麓まで全部
坂本さんの有機みかん畑

<坂本さんよりメッセージ>

大学を卒業すると同時に、家業である農業を継ぐことを決意し、就農しました。

最初の頃は本当に大変で、お金は無いし、休みもなくて、心が何度も折れかけました。

ですが、栽培面積日本一を目標に掲げ、みんなで今まで頑張ってきました。

その目標は、あと数年で達成出来そうです。

安心安全なみかんをお客様に届けるため、毎日毎日仕事をやりまくっています。

さかもとふる一つは、現状に満足せず、成長するために努力をします。

私たちが気合いと根性で作ったみかんを食べてみてほしいです。

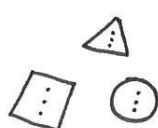


ふみさんの 日々のカンタン！おやつ作り

オーガニックフードマイスター、調理師 発酵食品を使ったおやつ
“日々のお菓子”製造、助産院でのごはん作り等でも活動中！
<理事 薄井史子 よつ葉サークル「なす子育ての会」代表>

お茶とよく合う！

きなこクッキー



<材料量>

薄力米粉	75g
① きなこ	25g
さとう	35g
しお	ふたつまみ
なたね油	25g
水or豆乳	20~25g

<作り方>

1. ボウルに①を入れて泡立て器でグーグー混ぜる
2. 1.になたね油を入れ手でよく混ぜる
3. 2.に水(or豆乳)も加えて米粉がほのかにふかくなるまで混ぜ、ひとひにまとめる
4. ホリ袋の中で平らにのばし5mm厚さにのばし、型でぬいたり、包丁でカットして箸で穴をあけたり形を作る
5. 天板に並べ 160℃に予熱したオーブンで 15~20分焼く



きなこは大豆を米がにいたもの。大豆は胃腸の機能を改善し、腸を潤すといわれています。腎の働きを助ける黒豆のきなこもオススメです！



火の通った補給食に良い白ごまや、アンチエイジングに良い黒ごまを入れても食感up・栄養価upになりオススメです！



参加してみませんか

鹿 沼

ゆる筋トレ&癒しのストレッチ

家でもできる簡単易しい筋トレ

正しいスクワットのやり方を伝授します！

美姿勢を目指しましょう♪

日 時：11 月 12 日（土）10：00～11：30（受付 9：45～）

会 場：菊沢コミュニティセンター 多目的室

（栃木県鹿沼市御成橋町 2-2197-1）

参加費：無 料

定 員：10 人

託 児：な し

締切日：10 月 28 日（金）

主 催：鹿沼委員会

問合せ：よつ葉生協 本部 中村 TEL 0120-07-1613

*11 月 4 日に郵送にてご案内を発送します。



伊勢崎

クラフトテープでカゴ作り

クラフトテープを使って、エコな『カゴ』（小物入れ）を一緒に作ってみませんか？初心者の方でも簡単に作成できます。

日 時：11 月 16 日（水）10：00～12：00（受付 9：45～）

会 場：伊勢崎市民プラザ 3F 第 2 実習室

（群馬県伊勢崎市富塚町 220-13）

参加費：組合員 大人 300 円

一 般 大人 400 円

定 員：10 人

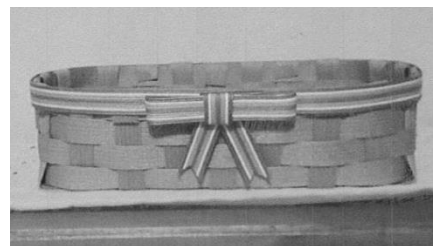
託 児：な し

締切日：10 月 28 日（金）

主 催：伊勢崎委員会

問合せ：よつ葉生協 本部 中村 TEL 0120-07-1613

<持ち物>ハサミ・ボンド（木工用）・洗濯ばさみ・筆記用具



文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先にお願いいたします。

オンライン

全国オーガニック給食フォーラム

●日 時 10 月 26 日（水）14：00～（開場 13：30）

●会 場 オンライン+中野 ZERO 大ホール

●料 金 1000 円（高校生以下無料）*アーカイブ配信あり

●定 員 オンライン 3000 名

●申込み <https://organicschoollunchforum-1026.peatix.com/>

（ピーティックス）にてお申し込み下さい。

●主 催 全国学校給食フォーラム実行委員会

●問合せ NPO 法人 メダカのがっこう

TEL 090-3472-2038（中村陽子）

一般社団法人 日本社会連帯機構

TEL 090-4362-7162（飯沼潤子）

山田正彦法律事務所 TEL 03-5211-6880

FAX 03-5211-6886（遠藤菜美恵）

オープニング：実行委員長挨拶 太田洋いすみ市長
来賓紹介及び挨拶

第 1 部 14：30「オーガニック給食は世界の流れに」

前田レジーヌ（翻訳家）フランスからのレポート

カン・ネヨン（慶熙（キョンヒ）大学 兼任教授）

第 2 部 16：15「日本でも広がるオーガニック給食」

日本各地からのビデオレターでご案内します。

座談会「オーガニック給食奮闘記」

ファシリテーター 島村菜津（ノンフィクション作家）

スピーカー 秋山豊（JA 常陸組合長）

鮫田晋（いすみ市職員）

杉木悦子（学校給食地産地消食育コーディネーター）

第 3 部 17：35「オーガニック給食で何が変わる？」

リレートーク 鈴木宣弘（東京大学大学院教授）

内田聖子（NPO 法人アジア太平洋資料センター共同代表）

Yae （半農半歌手/シンガーソングライター）

クロージング オーガニック給食宣言

閉会挨拶（18：20 終了予定）

宇都宮

●イベント 注意すべき消費者トラブル

とちぎ消費者リンクで扱ったケースを素材にして

●日 時 11 月 1 日（火）10：00～11：30

●講 師 阿部健一 弁護士

島蘭佐紀 弁護士

●会 場 *会場参加 とちぎ福祉プラザ 第 1 研修室

*オンライン（Zoom）参加

メールでお申し込みください。URL を送信いたします

●参加費 無 料

●問合せ・申込 電話/FAX 028-678-8000

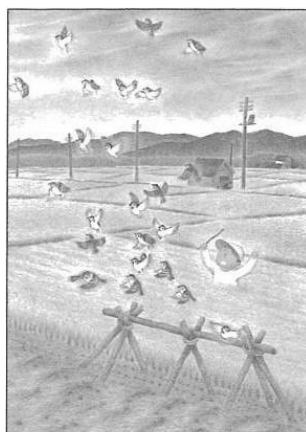
メール cont@tochigilink.org

下記事項を FAX またはメールでお知らせください

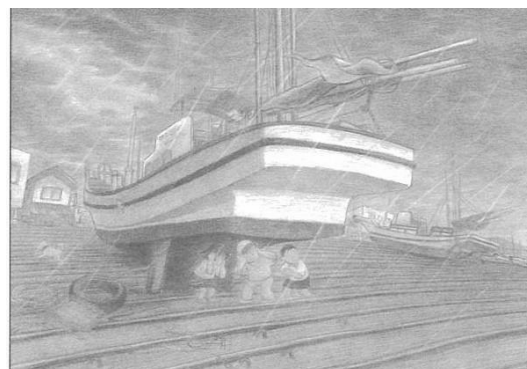
①参加方法 会場参加 または Zoom 参加

②お名前（フリガナ）③緊急時の連絡先 ④ご住所

●主 催 適格消費者団体 特定非営利活動法人とちぎ消費者リンク



すずめ



雷

●タイトル 安藤勇寿「少年の日」ある秋の日展

●日 時 12 月 25 日（日）まで

●会 場 安藤勇寿「少年の日」美術館

（佐野市御神楽町 623-1）

●問合せ TEL 0283-67-1080 FAX 0283-67-7030

※料金、休館日等、詳しくはお問合せください。

第 4 回 定例理事会報告 9 月 14 日（水）

<報告・協議事項>

(1) 2023 年度の年間業務カレンダーについて

2023 年度の予算策定にあたり、年間業務カレンダーの協議を行いました。毎年、年末配送は変則日程となっております。

2023 年年末、12 月 4 週商品お届け（24 日（日）～28 日（木））、おせち商品お届け（29 日（金）～31 日（日））また、年始休暇を 1 月 1 日（月）～7 日（日）としました。

(2) 40 周年事業、永年組合員への利用還元について

40 周年事業として、永年組合員（設立から 30 年、20 年）を対象に利用還元することを決定しました。

※ 対象の方には DM ハガキを 9 月末でお知らせし、10 月 1 週ご利用分から値引きを実施します。

長年のご利用に感謝申し上げます。

(3) 8 月度 組合員活動会議報告

①「組合員の集い」の名称をよつ葉のひろば～話・輪・WA に決定しました。

②よつ葉まつり開催時のクイズラリーについて

③委員会行事について（コロナ感染拡大時の対応含め）

(4) 高校生 1 万人署名取り組み結果について

7 月 25 日（月）～8 月 19 日（金）まで取り組みました「高校生

1 万人署名」の結果報告となります。

署名回収枚数 377 枚、872 筆となりました。署名は友好生協のあいコープふくしまで集計した後、国連欧州本部（ジュネーブ）へ郵送させていただきました。ご協力ありがとうございました。

(5) 子どもの居場所・子ども食堂への支援について

NPO 法人雀宮まちづくりプロジェクトが運営する子どもの居場所・子ども食堂開設にあたり協力願いを受け、正会員（団体）として登録しました。

<主な活動>

- ① 子どもの「自発的、主体性を育む遊び」のサポート
- ② 子ども食堂運営による子育て支援と地域交流・地域活性化

●8 月度事業実績

組合員数	26,734 名（8 月 20 日現在 前年比 101.0%）
	加入 86 名 脱会 93 名
供給高	353,184 千円（前年比 93.6%）
	2022 年 4 月～累計 1,843,556 千円（前年比 98.9%）

よつ葉太陽光発電報告

○2022 年 7 月 24 日から 8 月 23 日（31 日間）の太陽光発電量は、17,924 kWh でした。CO2 削減量は 5,637kg（18L の灯油缶を 237 本燃焼した量）です。

組合員さんの声

NO.708へのご感想です

よつ葉だより読みました。

注文書と回りヌケラシは別々にする

とのこと承知しました。

これまで「お手数おかけしました。

今後は気をつけますので、よろしくお願ひいたします。

（栃木地区 Y・T さん）

共通申込書

希望する行事名に ☒ してください

☐ ゆる筋トレ&癒しのストレッチ

☐ クラフトテープでカゴ作り

組合員番号

氏 名

住 所

連絡のつきやすい電話番号

参加人数（大人）組合員

人※同居の家族は組合員に含みます

（大人）組合員以外

人

（小・中学生）

人

歳

歳

歳

（未就学児）

人

歳

歳

歳

備考欄

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告（9 月 4 週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています（単位：円）

栃木コロナ支えあい基金（860 番）	5,100
群馬コロナウイルス対策募金（861 番）	2,400
茨城誰かのために募金（862 番）	2,000
合 計	9,500

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB 注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口 100 円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告（9 月 4 週分）

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています（単位：円）

放射能から子どもを守る募金（900 番）	6,200
震災孤児を支援する募金（910 番）	19,100
「有機農業と国産種子」募金（920 番）	11,200
合 計	36,500

共同購入注文書裏の「10 品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB 注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口 100 円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/>

メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram